

まちなかの暑さ対策 ポイントと効果

まちなかの 体感温度は高い！

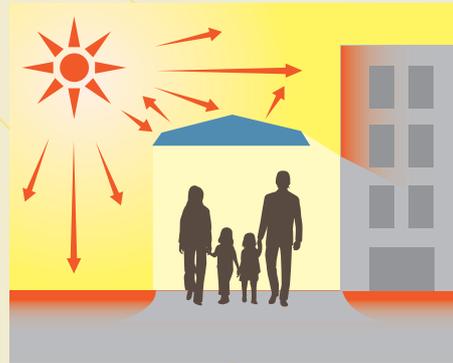
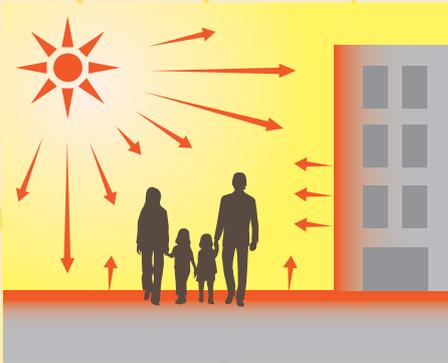
まちなかでは、気温は30℃前後でも、強い日射に加えて熱くなった壁や地面に囲まれることにより、体感温度は40℃近くになることがあります。

1 日差しを遮る

日差しをブロック！

木陰や人工の日よけ

- ◆人に当たる日差しが減る
- ◆地面・壁などが熱くならず、人が感じる熱が減る→日よけだけでも体感温度は5~7℃低下



40℃

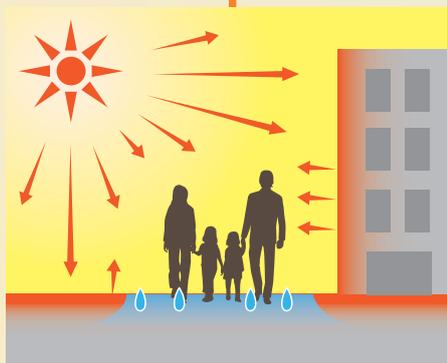
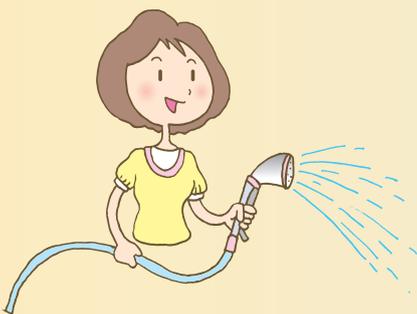
39℃

オーニングの活用で-5℃！

34℃

2 高温化を防ぐ

日差しを遮ることが難しい場所では、日が当たる部分が熱くならない工夫をしましょう。



地面の高温化を防ぐ！

緑化・保水化や打ち水など

- ◆地面が熱くなりにくく、人が感じる熱が減る→体感温度は1~2℃ほど低下



壁などの高温化を防ぐ！

壁面緑化など

- ◆壁などが熱くなりにくく、人が感じる熱が減る→体感温度は1℃ほど低下